

# はしかみ 議会だより

# No.13

5月号 (May)

## 三陸復興 国立公園



交通安全ボランティアに見守られ、元気に登校する児童



がんばろう階上  
がんばろう東北

- 02 3月定例会
- 04 主な新規事業
- 06 ここが聞きたい



# 第1回 3月定例会

平成25年第1回定例会を3月8日開会し、3月15日閉会しました。  
今回の議会では、専決処分1件、条例制定9件、条例の一部改正6件、補正予算7件、新年度予算6件、その他7件、計36件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決。他に陳情1件を採択しました。

## 25年度当初予算編成にあたって



## 町長 施政方針 (要旨)

25年度は、「こころひとつに さらなる復興」を目指し、「より優しく、より温かい魅力あるまちづくり」に努める。5つの施策に重点を置き予算編成した。さらに、三陸復興国立公園の指定を機に、町の観光資源を掘り起こし、積極的に町の魅力を発信していく。

少子化による人口の減少、高齢化社会の進展による社会保障費や扶助費の増加、老朽化する公共施設の維持費の増加など、地方財政は厳しさを増しているが、町民サービスの向上を図り、持続可能な町政運営に努める。

- 一、復興・防災に対する施策
- 二、地域力の向上に対する施策
- 三、既存施設の有効活用と維持管理に対する施策
- 四、環境負荷軽減に対する施策
- 五、情報発信・収集の強化と行政組織見直しに対する施策

## 条例の制定・改正 専決処分・その他

### ■専決処分

▽道仏公民館耐震補強・改修工事  
請負契約の一部変更契約の締結  
設計変更に伴い、契約額を変更  
するため。

【変更前】 7899万1千500円

【変更後】 7953万5千400円

### ■条例制定

▽階上町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

▽階上町養育医療費用徴収条例の制定

▽階上町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の制定

▽階上町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の制定

▽階上町公営住宅法施行条例の制定

▽階上町道路法施行条例の制定  
▽階上町下水道法施行条例の制定  
▽階上町都市公園法施行条例の制定  
▽階上町高齢者、障害者等の移動等の円滑化のための道路及び、公園施設に関する基準を定める条例の制定

### ■条例の一部改正

▽表彰条例の一部改正  
功労表彰の各種委員についての所要の改正及び条文整理のため。

▽固定資産評価審査委員会条例の一部改正  
固定資産評価審査委員会の書記の定数の改正及び条文整理のため。

▽職員給与に関する条例及び課設置条例の一部改正  
行政組織機構改革に伴う所要の改正をするため。

▽外国語指導員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正  
JETプログラム運用改善通知に基づき、報酬月額について、所要の改正をするため。

▽住民集会所条例の一部改正  
大蛇三地区集会所の竣工及び、一部集会所の廃止に伴い、所要の改正をするため。

▽敬老祝金支給条例の一部改正  
敬老祝金の支給対象者について、所要の改正をするため。

▽大蛇三地区集会所に係る指定管理者の指定  
大蛇三地区集会所の指定管理者を指定するため。  
▽財産の無償譲渡  
荒谷集会所の廃止に伴い、その建物を無償譲渡するため。  
▽財産の無償譲渡  
階上町大蛇漁港漁業用作業施設の維持管理を階上漁業協同組合に移譲することに伴い、その建物を無償譲渡するため。  
▽町道路線の認定、変更及び廃止  
▽階上町と八戸市との間の障害者自立支援法第15条に規定する市町村審査会の事務の委託に関する規約の変更  
障害者自立支援法の一部改正に伴い、所要の改正をするため。  
▽八戸地域広域ふるさと市町村圏基金の出資金に係る権利の一部放棄  
基金の一部を取り崩し、同組合消防救急無線デジタル化整備事業費に充てるなどするため、同基金に対する出資金に係る権利の一部を放棄するため。  
▽八戸地域広域市町村圏事務組合規約の変更  
事務所の位置の変更及び、権利の一部放棄による、ふるさと市町村圏基金に対する、出資金の額の減額に伴う規約を変更するため。

### ■その他

▽大蛇三地区集会所に係る指定管理者の指定  
大蛇三地区集会所の指定管理者を指定するため。  
▽財産の無償譲渡  
荒谷集会所の廃止に伴い、その建物を無償譲渡するため。  
▽財産の無償譲渡  
階上町大蛇漁港漁業用作業施設の維持管理を階上漁業協同組合に移譲することに伴い、その建物を無償譲渡するため。  
▽町道路線の認定、変更及び廃止  
▽階上町と八戸市との間の障害者自立支援法第15条に規定する市町村審査会の事務の委託に関する規約の変更  
障害者自立支援法の一部改正に伴い、所要の改正をするため。  
▽八戸地域広域ふるさと市町村圏基金の出資金に係る権利の一部放棄  
基金の一部を取り崩し、同組合消防救急無線デジタル化整備事業費に充てるなどするため、同基金に対する出資金に係る権利の一部を放棄するため。  
▽八戸地域広域市町村圏事務組合規約の変更  
事務所の位置の変更及び、権利の一部放棄による、ふるさと市町村圏基金に対する、出資金の額の減額に伴う規約を変更するため。

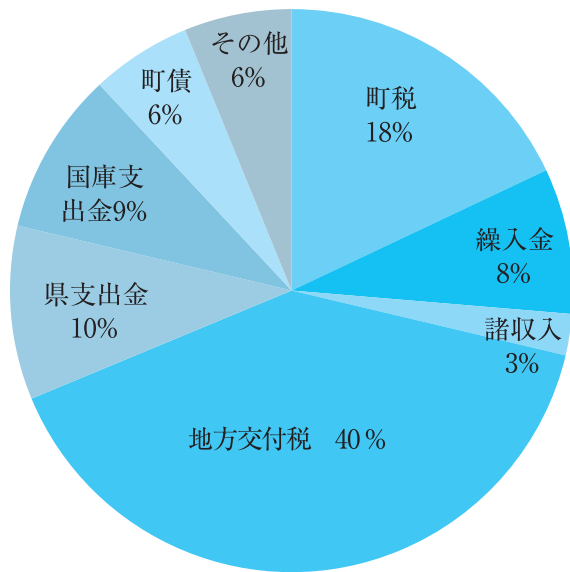
# 平成25年度当初予算

## 総予算86億3,829万9千円を可決

一般会計 前年度比1.8%減 54億2,000万 円  
 特別会計 前年度比3.2%増 32億1,829万9千円

### 一般会計予算の内訳

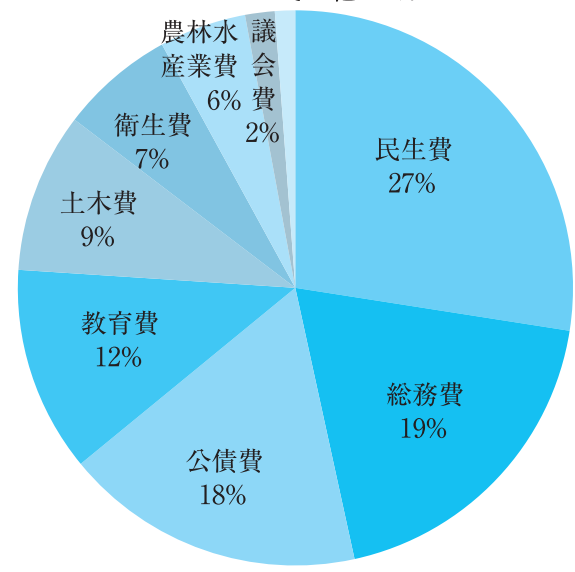
歳入(収入)



(単位:千円)

町税	974,015
繰入金	452,701
諸収入	128,796
地方交付税	2,170,000
県支出金	540,378
国庫支出金	506,509
町債	312,700
その他	334,901

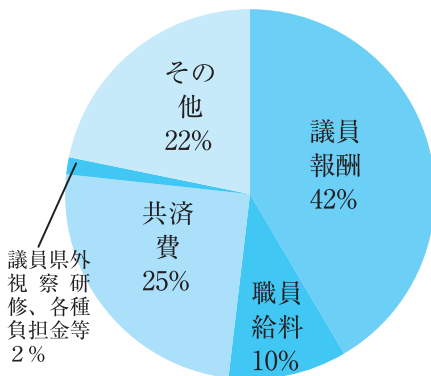
歳出(支出)



(単位:千円)

民生費	1,489,096
総務費	1,035,397
公債費	948,278
教育費	648,570
土木費	505,625
衛生費	360,299
農林水産業費	274,935
議会費	93,553
その他	64,247

議会費 9,355万円



		25年度予算額	前年度比増減額
一	般 会 計	54億2,000万 円	△ 1億 円
特 別 会 計	国民健康保険	18億 397万8千円	346万4千円
	漁業集落排水事業	4,523万 円	△ 1,841万5千円
	介護保険	10億2,353万4千円	4,766万5千円
	公共下水道事業	2億5,157万6千円	6,211万2千円
	後期高齢者医療	9,398万1千円	427万9千円
合 計		86億3,829万9千円	△ 89万5千円

(詳しくは広報はしかみ4月号をご覧ください)

当初予算の主要施策説明書は町のホームページで見ることができます。

事業費  
1億2,211万円

## ハートフルプラザ・はしかみ

(改修・太陽光発電システム等設置事業)

昨年の調査結果により、屋根や壁等の補修を行います。(34、350千円)  
避難所指定のハートフルプラザに太陽光パネル20kWと蓄電池を設置、停電時でも電源を確保できるようにします。(87、759千円)



## 町民プール改修

事業費  
5,184万3千円



4月20日オープン。シーズン後に改修される町民プール

塩素揮発により鉄骨が腐食しているため、鉄骨の塗装を行います。老朽化したボイラー、水循環ポンプ、ろ過装置等を更新します。

事業費  
708万8千円

## 旧金山沢小学校改修設計

平成22年度で閉校となった旧金山沢小学校について、活用の方向性が決定したため、改修工事に向けた設計を委託します。(用途 民俗資料収集館・集会室・体育館)





# 主な新規事業

## 石鉢小学校駐車場整備

事業費  
2,090万5千円



学校の隣地で駐車場として整備予定の町有地

これまで駐車場として利用していた借地を返還し、町が所有する土地に駐車場を設置します。今年度は外構及び造成工事とし、来年度に舗装工事を行います。

事業費  
1億3,898万9千円

## 役場庁舎整備

役場庁舎の耐震補強及び改修を行い、避難所としての機能も図ります。24年度繰越事業。



耐震補強・改修をする役場庁舎

## 道仏集会所改修工事

事業費  
400万1千円

道仏集会所の老朽化が著しいため、屋根やホール床等の補修を行います。

## 平成24年度一般会計補正予算 5億225万円を増額

### 【一般会計】

歳入（収入）は、県支出金・諸収入等を減額し、地方交付税・国庫支出金・町債等を追加。  
歳出（支出）は、民生費・衛生費・教育費等を減額し、総務費・農林水産業費・土木費・諸支出金等を追加。  
予算総額を64億630万6千円とした。

### 【特別会計】

	補正額	⇒	予算総額
国民健康保険	2,656万 円		18億8,595万4千円
漁業集落排水事業	△ 34万1千円		4,437万 円
介護保険	866万9千円		10億1,466万5千円
公共下水道事業	△ 707万9千円		1億7,823万9千円
後期高齢者医療	452万 円		9,405万5千円

# ここが聞きたい

3月定例会では4人の議員が登壇し、町側の考えをただしました。要旨を掲載しています。



加藤 祐 議員

## 第四次階上町総合振興計画の将来像は

町長／いままでの事業を検証し、協働のまちづくりを進めていく

### Q①

第四次階上町総合振興10カ年計画が策定され、満3年が経過。それぞれ評価するが、課題もある。

①協働のまちづくりの私道の舗装と生活環境整備は一定の成果が出ていると認識している。進捗状況と今後の取り組みは、  
②本町の人口は、平成16年の16、305人をピークに、本年3月初めには1、850人減少している。少子高齢化は全国的な問題だが、階上に住みたい魅力づくりも重要。定住促進への取り組みとして、蒼前地区にある防風林を活用した道路整備、生活環境整備、緑地公園など、新しいまちづくりができないか。  
③地域福祉では、閉じこもりをなくし健康増進の対策が急務である。ほ

のぼの交流を中心とした活動が進んでいるが、今一つ行政の底上げがほしい。

### A①

町長 「第4次階上町総合振興計画」は、本町の行政運営とまちづくりに向けた最上位計画であり、各行政区のまちづくり計画と整合性を図りながら進めている。

①各行政区がまちづくりに実施した「私道整備」は、第1次事業（平成19～21年度）で41箇所、延長5、766m、第2次事業（平成22～24年度）で17箇所、延長1、826mである。一定の成果が得られたことから今年度で終了する。今後については充分検討しながら進めていきたい。  
「生活環境整備」は、各地区で、年数回のク

リーンアップ、花壇整備、防犯灯設置、ゴミ箱設置などの事業を展開。中間年の今年、事業を検証し、後期計画を策定する。「協働のまちづくり」の精神が根付いたものと、町民の協力に感謝している。

②本町人口は、少子高齢化の影響を受け、減少傾向にある。  
住みよい環境作りが大

切であり、蒼前地区の防風林活用は大変に有意義である。各防風林の立地状況により活用は異なると考える。地元及び関係者の意見等を踏まえ、できるものから着手していきたい。

③今年度、「階上町地域福祉計画」を策定した。高齢者の一人暮らしや夫婦世帯が増加する中、「閉じこもり」を予防し、元気で楽しい生活を送るた

めの重要な取り組みである。この予防対策として「ほのぼの交流会」を各地区で開催。多くの高齢者が参加し、平成23年度は2、100人。地域福祉計画策定に当たっては、各地区で懇談会を開催。「閉じこもり予防」「孤立予防」をリーディングプロジェクトに掲げ、民生委員や、ほのぼの交流協力員による訪問など様々な支援を行う予定である。

「閉じこもり予防」「孤立予防」をリーディングプロジェクトに掲げ、民生委員や、ほのぼの交流協力員による訪問など様々な支援を行う予定である。



八工大と隣接し活用が期待される町有地

さらに災害時要援護者の個別避難支援を作成。平成25年度は、町民の皆さまの意見を聞き、町政を理解してもらう「まちづくり地域懇談会」の場を設ける。

### Q②

定住者促進だが、防風林の計画をどうにかできないかと常に言ってきた。この頃テレビをみてみると、若い人たちが、夢や将来像を掲げ、非常にいいものを作ってきている。若い人たちの考え方をまちづくりにいかせないか。

### A②

町長 今、八戸大学と官学連携協定の話を進めている（提携はまだ）。メリツトを共有しお互いに発展交流させていこうという趣旨である。

町が取り組んでいる協働のまちづくりにも若い発想が必要である。新たなアイデアを取り込んでいくことが狙いである。それと併せて町全体のランドデザインに反映していきたい。





林 貢 議員

## わっせ交流センターの活用は

### 町長「特色を活かし「道の駅はしかみ」「フォレストピア階上」と連携して取り組み

**Q①** わっせ交流センターのこれまでの運営について、運営組織の内容、

②収支の状況、③階上早生そばの生産量と販売状況は。

④三陸復興国立公園編入により各種イベントの開催が予定されている。3月9日に八戸南道路が道仏地区の階上インターまで開通。これらとの関連による活用をどのように図っていくのか。

⑤今後の運営は。

**A①** 町長 わっせ交流センターは、昨年4月29日にグランドオープンした。

①運営母体は旧登切小学校学区の全世帯と階上そば振興会で、平成23年6月26日に、「わっせ交流センター運営協議会」を設立。平成24年度は、

「有限会社メディアネットワーク」と一緒に運営。毎週土、日の営業で、食堂、農産物の直売、そば打ち等の体験講座も開設。スタッフは、通常10人〜15人。

②収支については、2月までの来場は6、428人と予想以上。食堂は、通常1日平均約38食。イベント開催時も含め、約69食の売り上げとなる。支出は、各材料費やスタッフ賃金が主で、2月末までの収支状況は、赤字と聞いている。

③階上早生の生産状況は平成24年度、46haの作付けで約38tの収穫量。昨年は、全国的に作柄が良く取引が思うようにいかず、冷蔵庫で保管。今後の市場開拓、営業努力が必要。

④観光客の増加が想定

されるが、課題はリピーターを増やす事。それは町や観光協会、商工会漁協など産業団体の連携が不可欠。「わっせ交流センター」や「道の駅はしかみ」、「フォレストピア階上」にはおもてなしの中心的な役割を担ってもらいたい。



おもてなしの中心「わっせ交流センター」

**A①** 産業振興課長 ⑤

の方で運営。予想以上の

来客があり町のPRにつながっている。今後この波及効果をいかに継続させ、将来につなげていくかが課題だ。

階上町が単に通過点にならないよう、情報発信、おもてなしがますます必

## 学校の校内暴力やいじめへの取り組みは

教育長／教育委員会と学校、保護者、地域の連携を密に進めていく

**Q②** ①校内暴力やいじめの問題が、全国的にも大きな問題となっている。町内小中学校の状況と取り組みは。

②最近も学校からの情報収集を行ったか。子どもたちは日々、変化があるため早い時期に状況を調査してほしい。

**A②** 教育長 ①当町の学校内の暴力行為の発生状況は、平成23年度は小学校1件、

中学校1件。24年度は、2学期まで小学校は0件、中学校は4件。いじめは、23年度中の小学校は0件、

要になってくる。3施設は東西一直線上に、概ね等間隔に位置している。各施設の特色を活かし、連携して、コンベンションセンター的な役割を担っていただければと思う。

にも、どの学校においても起こり得る」とも認識し、保護者や地域と連携して「未来を担う人づくり」の推進に努めたい。

**Q③** ②校長会等を通して常に子どもさんの小さな変化でも見逃さぬよう、常にアンテナを広く、高く上げるよう話している。

**A③** 町長 土地開発基金は、以前は町において新たな土地を求め、色んな施設を建設していく。誘致企業等も含め、基金条例を創設したものだと思っている。

9月議会で質問いただき、その金額が維持されていない現状があるが、その目的はほぼ達成されたとと思う。6月議会を目途にこの基金条例を見直し、現状に合わせた新たな基金の創設を現在検討している。



郷州公典 議員

## 階上町の交通安全対策は

### 町長／継続してガードレールの設置に取り組む

**Q①** ①高齢化が進む中、新たな交通安全対策が必要なのは。事故を起こさない、事故のない、やさしい社会づくりをしなければならぬ。赤保内地区の階上郵便局から45号線の交差点、役場の脇のハートフルプラザまでの歩道にはガードレールが必要では。通学路であり、バス停もあり、歩行者、車両の通行量が多い。冬季は除雪により歩道の歩行スペースがない。

ハートフルプラザ間の歩道については、交通安全対策を重点的に進行中。石鉢から蒼前までのガードレール設置が今年度で完了する。石鉢・十文字間、その後、耳ヶ吹地区と、継続的に進めていく計画である。雪が歩行の障害になっている件については、平成25年度予算において、車道用のシヨベルドーザと、歩道除雪機3台の購入を図るべく準備中。

**A①** 町民課長 ②反射材は、交通安全母の会が、高齢者世帯訪問、スノーパー等で配

### 町の人口増加のための取り組みは

#### 町長／子ども・子育て支援事業計画の策定を進める

**Q②** 町の人口増加のための取り組みは。①「空き屋条例」を作り、空き家になっていく住宅をあっ旋する。

**A②** 町長 人口の減少問題は、全国的にも大きな問題であり、対策が求められている。昨年8月、国会で「子ども・子育て3法」が成立。平成26年度中に、全市町村が「子ども・子育て支援事業計画」を策定することになる。町でも安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めていく。

若い人たちが町の土地を購入し住宅を建てやすくしては。②新規の住民の住民税を軽減しては。③平均寿命を延ばすため、癌など健診の無料化をする。

市町村が「子ども・子育て支援事業計画」を策定することになる。町でも安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを進めていく。

②交通安全対策として、反射材の普及が足りない。新しく南道路が開通。車の流れは大きく変わり、何らかの影響が出ると思われるが対策は？

**A①** 町長 ①町内で発生している交通事故の原因などを検証し対策をはかっていきたい。階上郵便局前から



ガードレールの設置が望まれる歩道

少子化対策、子育て支援を進め女性の働く環境を整える事も必要では。学童保育について、その後の対策は。

**A②** 総務課長 ①「空き家条例」は空き家の持ち主に必要な措置や適正な管理を義務付けることができるよう設置した条例となつて

布。安協階上支部で購入し、役場窓口、ハートフルプラザ等に置き、だれでも自由に持っていきけるようにしている。南道路については、町交通安全対策協議会、八戸警察署、関係者等と状況をみながら対策を協議していききたい。

移行・交流者向けに地元住民からいただいた「空き家バンク」情報を公開し、進めるものかと思うが、現在、制度構築のため協議中。事業の進捗状況を見ながら対応。町では昭和58年から「駅前中央団地」を公売。現在11区画あり販売価格も見直し、町のホームページに掲載。町内の不動産業者と提携し販売に努めている。新年度、ホームページをリニューアルし、インパクトのあるPRで販売促進を図りたい。





畑中弘實 議員

# 障害者の就労支援は

## 町長／保健福祉課が相談窓口、サポートネットワークを強化する

**Q①** 障害者雇用への理解も進み、全国では8年連続で雇用件数が増加。ハローワークを通じた就職者数もここ数年、過去最高を更新し続けている。

障害者の雇用促進法改正により、法定雇用率が平成25年度、民間企業は1・8%から2%へ、地方公共団体は2・1%から2・3%に引き上げられる。障害者雇用の機運が高まる中、階上町でも障害者の就労支援を積極的に推進すべきである。高齢者や障害者福祉サービス、ニート、引きこもりへのボランティアなど民間による福祉資源が増えてきた。しかし利用する側は複雑過ぎて分かりにくい。困った時すぐ相談できる窓口と包括的な支援が

受けられる町独自のサポートネットワークが必要ではないか。町では今後、障害者の雇用施策に関する計画等があるか。

**A①** 町長 保健福祉課に障害者相談窓口を設置。福祉グループに事務職と保健師の2名を配置し、介護給付や訓練などの障害福祉サービスを提供している。個別の状況を踏まえ対応。深刻な相談には、個別ケア会議等を開き適切な支援をするサポートネットワークを整えている。

関係機関とのネットワークを構築したい。一人でも多く仕事に就き、生きがいを持てるよう支援していきたい。青森県労働局に報告している階上町の障害者任命状況（雇用率）は1・2%。①町の障害者法定雇用率は2・1%なので、1・2%というのは大分低い。25年度から自治体は2・3%に引き上げになる。本来は自治体（役場）が地域の手本となるべきだ。庁舎内で職場実習の受け入れ、雇い入れ等を検討していく考えがあるか。

町内の学校等の雇用率は何%か。昨年9月、県教育委員会は1・48%に非常勤職員を採用して1・8%まで上げたということだが、2・1%に

**Q②** ①町の障害者法定雇用率は2・1%なので、1・2%というのは大分低い。25年度から自治体は2・3%に引き上げになる。本来は自治体（役場）が地域の手本となるべきだ。庁舎内で職場実習の受け入れ、雇い入れ等を検討していく考えがあるか。

②町内の学校等の雇用率は何%か。昨年9月、県教育委員会は1・48%に非常勤職員を採用して1・8%まで上げたということだが、2・1%に

は達していない。③町内の方で昨年の夏障害者就労支援の相談窓口が探せず、郡内の別なところを利用した。町内に手軽に相談できる場所があれば利用したかったという話があった。町には障害者自立支援協議会等、各支援団体もあり、目的達成のため横の繋がりを進めていけば、いろいろな情報が集まるのではないか。④昨年、道仏公民館の耐震補強工事を教育民生常任委員会で視察。障害者への配慮がなかった中で、委員会が進言をした。24年度補正で役場庁舎の設計委託料は840万円。障害者への配慮はされて



窓口は保健福祉課・福祉グループ

いるか。

**A②** 町長 ①町では現在1・2%である。今度の法改正で、数字の上では2名なければということになった。自治体も大変厳しい職員の状態であるが、努力目標として、職務や障害者の条件などいろいろな角度から検討していきたい。

**A②** 教育長 ②本町の県費負担正規職員数は110名で、障害をもった教職員の人数は2名、雇用率は1・8%である。保健福祉課長 ③相談には、あらゆる角度から、課を上げてサポートのネットワーク体制を整えている。関連の福祉や障害者の支援センター等とも相談しながら繋がりを強くしていきたい。

**A②** 総務課長 ④設計は耐震の改修である。庁舎内は、例えば多目的トイレなど、障害者に配慮した設計、構造等を検討したい。

町内の事業主等に障害者雇用の理解啓発をするため、支援している企業や取り組みを広報などに掲載し、法定雇用率について、町民に理解してもらい進めていくことが必要。今国会で「精神障害者の雇用義務化」を柱とした障害者雇用促進法改正案が提出されるようだが、新規求職者数は約5万人に達し、法改正になれば、さらに上がる見通しだ。障害者就労支援の理解を町民みんなが持てるよう今後計画をお願いする。

**Q③** 障害者で就労したい人、支援したい方、施設での就労、この地域の施設では理解も低いのか、一人あたりの支給額（報酬）は月8,200円。全国ではもっと高いところもある。県内は1万1,000円。

町長 国から通知がでた際には、町内企業等も含め町民に、広報を活用し周知していきたい。

# 質疑のぞいで

3月定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

## 25年度一般会計予算

林 貢 議員

### ◆廃棄物処理施設関連

**【問】**最終処分場の関連予算が計上されているが、土地を返却した場合（整地料含む）と買い取りで使用するための金額を確認したい。

**【答】**町民課長 土地を購入して破砕棟等を改修し活用する場合、平成22年度から27年度までの概算で7、724万7千円、建物等を壊して土地を返却する場合は5、981万4千円である。

石川清人 議員

### ◆いちご煮祭りの駐車場

**【問】**洋野町、角浜の駐車場が、今年から使用できない。代替地その他の計画を考えているか。小舟渡地域、線路から下は、

空き地が多い。有料で、個人で貸す形もある。佐京線の通りの道路に片側駐車はどうか。

**【答】**産業振興課長 町、商工会事務局で、今後の対応の具体的な話し合いは持っていない。どこかの駐車スペースを活用し、ピストン輸送することも視野に入れ、空き地の駐車場化、民家の庭先の駐車場等を含め議論している。個人所有なので、簡単にいかない部分もある。

**【答】**町長 駐車場は、状況を確認し、可能などころは町の方で交渉しながら、実行委員会が中心となって、確保していきたい。関係各位にはその際は協力をお願いしたい。

### ◆大蛇漁港整備委託料

**【問】**①大蛇漁港の今後の計画は、

②最終的な階上全体の漁業整備等の計画は、概算で、どのような計画を描いているか。住民や漁協等から意見を聴取し、早急に進めてほしい。

**【答】**建設課長 ①委託料は、診断料として2、000万円の予算を計上。

津波の高さが、当初大蛇漁港を作った時の設計条件と合わないため、今ある施設が安全か、安全率が確保されているか、いらないとすればどのような構造とすべきか、を診断する。その結果により、今後、国県の補助を求めて直していくかどうかを検討していく。

漁港の診断は、県が想定した20mの津波を防ぐ目的ではなく、防波堤の上を波は越えてもしかたないが、防波堤自体が、八戸港のケーソンみたいに壊れないことを確認する作業になる。色々な構造の基礎の形とかを検討する。

**【答】**町長 ②大蛇の漁港を始めとして町全体の防災計画関連だと思うが、昨年10月以来、国、県で津波の最終的な報告が出されたので、基本的に、漁港のハード面は、これから調査しながら確認し

て進めていく。ソフト面も含め、全体計画は、各自主防災組織の方々とも連携を取って協議している。充分意見を集約しながら対応したい。

### ◆道仏中学校夜間照明グ ラウンド整備

**【問】**①予算にないが、廃案になったのか。今後の計画は、23年度当初予算で計上されたが、震災で中止となり、その後、計上されていない。

**【答】**町長は、最初の任期に、運動公園凍結を訴え、その代替が道仏中学校の夜間照明グラウンド整備だと記憶している。震災の復旧復興が主かもしれないが、その予算は国からの補助がある。早急に、考えていただきたい。

**【答】**教育課長 ①この予算を復興に向けてのことで一回落した。現在も色々な復興財源と、施設等の改修に財源を向けており、事業は延期している。

耐震、既存施設の修繕、町民の利用頻度を考えて、

25年度は町民プールの修繕を優先した。何年度かは、まだはつきり言えない。

**【答】**町長 ②私自身の一番最初からの懸案事項である。一旦予算化したことも事実。震災復興計画は、27年度まで集中的に実施する計画で、大体決まったので、この施設についても用途を立てていきたい。廃案ではなく、実行していく考えである。今しばらくお待ちいただきたい。

山田恵治 議員

### ◆三陸復興国立公園PR 事業

**【問】**①青森県に国立公園が新たに誕生するのは77年ぶり。復興国立公園指定は大きなチャンスである。国立公園PR事業に800万円程予算がついている。どのような事業PR方法、活動をしているのか。

②昨年暮れに、環境省が階上岳にトレッキングコースの調査が入った。

階上岳の里山トレッキングは非常に魅力あるコースである。PRのために、日本の他のコースも研究しているか。PR方法は、

③日本にトレッキング愛好者は1、000万人いるといわれている。高齢化社会になって益々増える傾向にある。階上岳に愛好者を呼ぶため、ホームページにトレッキングコースのコーナーを作ってはどうか。

今、観光客はスマホとか携帯で場所を探している。スマホとか携帯で皆が簡単に見れる、アクセスできる魅力のあるホームページを作ってほしい。観光客増加にも繋がります。産業振興にも波及する。

### 【答】 産業振興課長

①三陸復興国立公園PR事業の主な内容は、(1)5月の国立公園指定を記念し、関係者で大開平につつじの植栽を行う。(2)「有名人と登ろう階上岳トレッキング」(仮称)、(3)いちご煮祭りでの「ミニコンサート」、(4)JR



とタイアップした「駅からハイキング」、(5)毎週土・日に運行の「うみねこ号のお出迎えPR」、(6)東京駅周辺に設置されている大型ビジョンで町の広告の放映。(7)環境省主催の事業に参加し、PR活動。(8)国立公園指定内の市町村と連携した観光PR活動、(9)玄関口である駅前観光案内板の改修、(10)ゆるキャラの顔出しパネルの作成等、である。その他、各種PR活動に必要な材料費とか消耗品、のぼり旗などを計画した予算である。

25年度に一新する。見やすく、活用しやすく改修する。わっせ交流センターのホームページ等も活用してPRしたい。

**25年度公共下水道事業特別会計予算**

**林 貢 議員**

◆公共下水道事業費の委託料と工事請負費

【質】その内容は、計画変更等を含め、赤保内地区には多くの観光所、学校等があり、団地も増えているので、早めにしてほしい。

【答】建設課長 委託料は、主に工事用の設計（4カ所）、積算業務（4カ所）である。別に、拡大区域分の設計業務も入ってくる。工事費に比較して、委託料の比率が多いのは、このためである。

工事請負費で予定している箇所は、西六丁目1カ所、西五丁目1カ所、かすみヶ丘団地付近が1カ所、西三丁目1カ所である。

**自治功労者表彰**



松森 蒿 議員  
(平成9年12月14日～現在)

全国町村議会議長会表彰  
議員15年以上

**その他**

石川 清人 議員

◆大蛇三地区集会所に係る指定管理者の指定

【質】①「大蛇三地区集会所」のネーミングは、長くて分かりづらい感じがするが。

②指定の期間は1年だが、他所の方に合わせた1年なのか。

【答】総務課長 ①ネーミングは、荒谷、大蛇、追越の三行政区長が集まり、地元で上げてきたものである。

②指定の期間は、他の集会所も26年3月31日となっている。それに合わせた期間である。

平成25年2月26日、青森市において「県町村議会議長会第63回定期総会」が開催され松森議員が15年以上在職で表彰を受けました。

**議長交際費執行状況**

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	会 費	3月27日	学校長教頭送別会会費	7,000円
2	会 費	4月13日	大蛇三地区集会所落成祝賀会会費	5,000円

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	祝 金	4月4日	町連合婦人会総会お祝	3,000円
2	祝 金	4月12日	町身体障害者福祉会総会お祝	3,000円
3	祝 金	4月12日	町体育協会総会お祝	3,000円
4	祝 金	4月14日	フォレストピア階上1周年記念式典祝賀会お祝	3,000円
5	祝 金	4月20日	町連合PTA定期総会お祝	3,000円
6	祝 金	4月22日	町民生委員児童委員協議会定時総会お祝	3,000円
7	祝 金	4月24日	町老人クラブ連合会定期総会お祝	3,000円

# 議会活動

## 2月

- 5日 町行財政改革推進委員会
- 7日 交通事故抑止祈願祭
- 9日 早生えんぶり祭り(10日)
- 18日 定住自立圏構想推進シンポジウムin八戸
- 20日 県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 21日 臥牛山まつり実行委員会
- 26日 県議長会定期総会
- 27日 議員全員協議会

春の交通安全運動のぼり旗設置



## 3月

- 3日 南部共能発表会
- 5日 議会運営委員会
- 7日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員協議会
- 8日 第1回定例会本会議
- 8日 議員全員協議会
- 9日 八戸南道路開通式
- 9日 卒業式(道中・階中)
- 12日 第1回定例会本会議
- 12日 産業建設常任委員会
- 14日 第1回定例会本会議
- 15日 第1回定例会本会議
- 16日 卒業式(赤小・大小)
- 16日 八久慈整備促進住民大会
- 17日 卒業式(田代小中)
- 19日 卒業式(階小)
- 21日 郡町村議長会臨時総会
- 22日 卒業式(石小・道小・舟小)
- 25日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 27日 学校長教頭送別会
- 29日 大蛇三地区集会所完成引渡式
- 29日 道仏公民館完成見学会
- 29日 町農業振興審議会
- 29日 退職者辞令交付式

## 4月

- 1日 辞令交付式
- 4日 町連合婦人会総会
- 8日 入学式
- 10日 交通安全街頭広報活動
- 10日 町防犯協会総会
- 12日 町身体障害者福祉会総会
- 12日 階上の味普及推進協議会
- 12日 町体育協会総会
- 13日 大蛇三地区集会所落成祝賀会
- 14日 フォレストピア階上1周年記念式典祝賀会
- 19日 階上岳安全祈願祭
- 19日 町観光協会総会
- 19日 八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟役員会
- 19日 いちご煮祭り実行委員会
- 20日 町連合PTA定期総会
- 21日 八戸地区消防観閲式
- 22日 町民生委員児童委員協議会定時総会
- 23日 町消防団OB会総会
- 24日 町老人クラブ連合会定期総会
- 26日 町教育振興大会



大蛇三地区集会所が完成しました。(3/29引渡式)



道仏公民館がリニューアルしました。(3/29見学会)

### 編集後記

はじめまして、4月から議会だよりの発行に関わることになりました。議会の動きを町民の皆様にはわかりやすくお知らせできるようがんばりますのでよろしくお祈りします。  
とはいえ、何もわからず、大変でした。

### 議会傍聴者数

- ・平成25年第1回定例会(3月)
- 3月8日(1人)
- 3月12日(20人)
- 3月14日(0人)
- 3月15日(0人)



**議会を傍聴しませんか**

次回の定例会は6月11日(火)開会予定です

議会の傍聴は、役場3階の傍聴ホール入口に置いてある受付簿に、住所・氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。